

(専門基礎分野)

授業科目	疾病と治療Ⅲ	講師	呼吸器科医師 循環器科医師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.生命の危機状態とその対処方法について理解する。 2.呼吸機能の障害とその治療について理解する。 3.循環機能の障害とその治療について理解する。				時間数
					30
					学年
					1
					時期 第2学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1～2	呼吸器系の主な症状	1.自覚症状・他覚症状 1)咳嗽・呼吸困難・咯血・喀痰・喘鳴・チアノーゼ		講義	呼吸器科 医師
3～4	呼吸器系の主な検査	1.肺機能検査 2.気管支鏡 3.胸部 XP		講義	呼吸器科 医師
5	気道・肺の疾患と治療	1.感染による気道・肺の炎症と治療 1)感冒 2)急性気管支炎 3)インフルエンザ 4)肺炎 5)肺結核 2.気道疾患と治療 1)気管支喘息 2)気管支拡張症 3)慢性閉塞性肺疾患		講義	呼吸器科 医師
6～7	呼吸機能の障害とその治療	1.肺の腫瘍と治療 1)良性腫瘍 2)悪性腫瘍 3)転移性肺腫瘍 2.急性および慢性呼吸不全と治療 1)呼吸不全 2)急性呼吸窮迫症候群 3.胸膜の疾患と治療 1)気胸 2)胸膜炎 3)胸膜腫瘍 4.横隔膜の疾患と治療 1)吃逆 2)横隔膜ヘルニア 5.呼吸機能の障害による循環機能への影響とその治療 1)肺性心		講義	呼吸器科 医師

		2)肺水腫 3)肺血栓塞栓症		
8	循環機能の障害とその治療	1.ショック 2.循環器系の主な症状 1)動悸・浮腫・胸痛・めまい	講義	循環器科 医師
9		1.循環器系の主な検査 1)心電図・心臓カテーテル・血管造影・ 心エコー・胸部XP・血液検査	講義	循環器科 医師
10		1. 後天的に心機能の障害を引き起こす疾 病と治療 1)弁膜症 2)心筋症 3)心膜炎 4)心房中隔欠損症 5)心室中隔欠損症	講義	循環器科 医師
11		1.心筋の酸素欠乏による心機能障害と治 療 1)狭心症 2)心筋梗塞	講義	循環器科 医師
12		1.心機能の低下をきたした状態と治療 1)左心不全 2)右心不全 2.血圧の異常と治療 1)本態性高血圧症 2)二次性高血圧症 3)起立性低血圧	講義	循環器科 医師
13		1.心臓のリズムの障害と治療 1)刺激生成の異常による不整脈 2)興奮伝導の異常による不整脈 3)洞機能不全症候群	講義	循環器科 医師
14		1.血液の供給を障害する血管の疾病と治 療 1)大動脈瘤 2)大動脈解離 3)動脈の閉塞性疾患 4)静脈系疾患	講義	循環器科 医師
15		評価	筆記試験	
評価 方法	筆記試験 100点	テキ スト	系統看護学講座 成人看護学[2]呼吸器 成人看護学[3]循環器	